

# 笑 顔

☆まあいじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第 46 号

2018(平成30)年10月9日発行

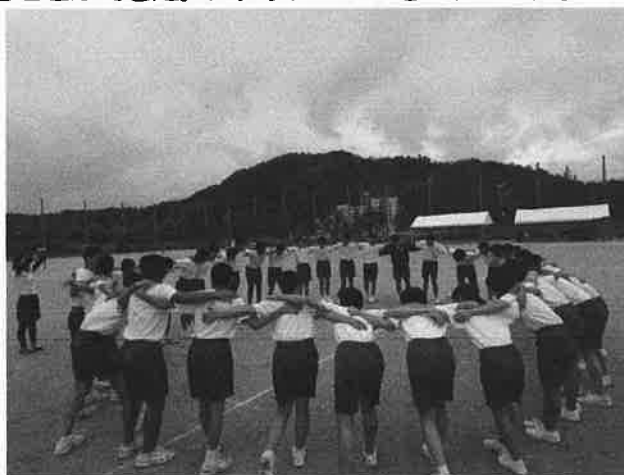
発行者 松田 淳二

## 体育祭を振り返って【自分の成長編】

みんなが体育祭を終えて書いた体育祭を振り返ってから自分の成長したところを載せます。それぞれが感じたことですが、みんなの成長が読み取れると思います。自分の成長はまわりの成長になっています。自分にあてはめながら読んでみてください。

### 【自分編】

- 自分だけで先を観て行動することができた。まわりのことも気にして困っている人がいたら助けられた。
- 全体をまとめる力がついた。なぜなら、練習のときから全体に指示をしたり、声を出し学年を盛り上げたりすることが多かったからだ。
- 準備から全力で取り組むことができた。
- 分からないことを素直に分からないと言えたことが成長できたところだ。体育祭を機に素直に言えた。
- 何事にも努力をして1つひとつのことに集中して取り組めた。
- 42人全員で心を1つにしてやるということ全員のことを考えることができたと思う。この体育祭を通して、クラス全員で何かをするときに全員の気持ちを1つにしないと何事も成功しないということとその大切さが分かった。
- 人数調整でみんなのために綱引きを抜けたりすることができた。アナウンスができてよかった。
- 我慢する力や声掛けができる心が育った。
- 最後まで諦めずに頑張れたことと人への応援を大きな声でできたことや後片付けがテキパキできたことが成長した。
- マーチングの練習を今年は休まずに取り組めたのでしんどいことも踏ん張ることができるようになった。
- しんどかったりできないことがあると嫌やなと思ったり適当になったりすることがあったがダンスや応援合戦でできていないところを教えてもらったり、練習をしてできるようにしようと思えるようになったことが成長したと思う。
- 失敗したらどうしようという思いがあってもみんなのためにという強い思いで行動することができるようになった。
- まわりを見て行動することができるようになった。応援の練習で前から全体の具合を見て指示を出したりすることでできるようになった。



- やればできるということを改めて感じる事ができた。体育祭での2回のあいさつはうまく話せるように何度も練習をしたので自信を持って言う事ができた。閉会のあいさつは、ど忘れがあって詰まったけれど悔いはない。
- 挑むことができるようになった。もともと体育祭が苦手だけれど色々なことをやってみるとできると感じる事があった。生徒会演技も出ないと後悔すると思っ  
て出ることができた。もし挑んでいなかったら後悔していたと思う。
- 自分のすべき仕事を責任を持ってしたことと辛いと思っ  
てもみんなのためにすることを懸命に取り組めた。
- 昨年よりダンス委員の仕事が忙しかったので大変だったがその分やりがいを感じる事ができた。どうしたらうまく教えることができるのかをダンス委員の中で話し合っ  
て計画的に練習を進める事ができた。
- まわりをしっかりと見て準備や行動をすることができた。準備ができていない所を手伝うことができた。
- 応援の振りや掛け声、ダンスなどの中身を、しおりを見ながら家で予習をして準備をしたので本番はノーマスでいけた。
- 積極的に声を出すことが苦手だったが、掛け声や応援、デカンショ総踊りでも前よりは声を出してできた。
- 困っている人を見つけて手伝うことができた。
- 応援するときクラスが一つになって改めてチームワークの大切さがわかった。
- 生徒会演技のムカデではみんなと心をつにして挑むことの大切さを学んだ。また、一つの事に向  
かって頑張る熱意も大事であることを知った。
- 時間をより意識をして行動できるようになった。
- できなかったことや分からないところ等が言えた。自分一人では持てない物を持ってほしいと言えた。
- 何事にも最後まであきらめずに挑戦し続けることができた。
- みんなの絆や信頼がかなり深まった。
- 自分が今何をすべきなのかを判断できるようになった。それは色々な仕事をしていく中でまわりが見えるようになったからだ。また、ダンスリーダーをして客観的に物事を見ることができたり、人の気持ちに寄り添うことができるようになった。
- 思いっきり楽しんで熱くなってできた。気がついたら我を忘れて大声で応援している自分がいてこの  
ような熱をこれから忘れずにいたい。
- 合わせることでその競技の質を上げることができるといことが分かった。
- 練習の中でしんどいなと思うことが多かったけれど後半、クラスのみんなの心がひとつになっていく  
のが分かって、自分ではできないと思ったことでもみんなの力を合わせれば達成できることを学んだ。
- 大縄が苦手でやめたいと思っていたがここで逃げたくないという思いでがんばった。
- 心に余裕をもてるようになったことで時間をうまく使うことができた。忙しい時でも楽しめて笑顔で過ごせた。
- 準備と後片付けを忘れないことだ。練習中は事前に持ち物を確認したり、できる範囲で共有の物を持ったり片付けをしたりすることができた。
- まわりを引っ張る力が少し上がったと思う。
- 集中することができた。
- 人をまとめることが前よりできるようになった。
- 表現力がついた。自分から声を出せるようになったので成長できたと思う。

